

2025年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年12月13日

上場会社名 株式会社NATTY SWANKYホールディングス 上場取引所 東
コード番号 7674 URL https://nattyswanky.com
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井石裕二
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 金子正輝 (TEL) 03-5989-0237
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年1月期第3四半期の連結業績(2024年2月1日~2024年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期第3四半期	5,198	△0.1	7	△97.7	4	△98.5	△32	—
2024年1月期第3四半期	5,201	22.4	312	—	297	—	180	—

(注) 包括利益 2025年1月期第3四半期 △33百万円(—%) 2024年1月期第3四半期 176百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期第3四半期	△13.31	—
2024年1月期第3四半期	82.75	82.37

(注) 2025年1月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年1月期第3四半期	4,465	2,509	56.1
2024年1月期	4,576	2,567	56.0

(参考) 自己資本 2025年1月期第3四半期 2,506百万円 2024年1月期 2,562百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年1月期	—	0.00	—		
2025年1月期(予想)				—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2025年1月期の配当予想額については未定であります。

3. 2025年1月期の連結業績予想(2024年2月1日~2025年1月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	3.4	50	△88.6	50	△87.9	10	△96.0	4.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年1月期3Q	2,446,960株	2024年1月期	2,444,340株
② 期末自己株式数	2025年1月期3Q	248株	2024年1月期	248株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年1月期3Q	2,446,045株	2024年1月期3Q	2,185,904株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概要	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概要	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概要	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 経営成績等の概要

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概要

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、経済活動の正常化による人流の増加やインバウンド需要、雇用環境の改善により緩やかな回復基調で推移いたしました。ウクライナ情勢の長期化や円安の進行による世界的なエネルギー価格・原材料価格の高騰により物価の上昇傾向が継続しており、実質賃金の減少を背景に個人消費の減速が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましても、経済活動の正常化に伴う外食需要の回復や、円安によるインバウンド需要が回復傾向にありますが、食材価格・エネルギー価格の高騰や労働力不足による人件費の上昇など引き続き店舗運営コスト高止まりの状況が継続しており、依然として厳しい経営環境が続いております。

当社グループでは、肉汁餃子のダンダダンでのお食事をよりお楽しみいただけるよう、「13周年記念生ビール半額キャンペーン」や「翠ジンドリンクスクラッチキャンペーン」、「新テニスの王子様」コラボ企画などを行ったことにより、売上は堅調に推移いたしました。しかし、人件費をはじめとする販売費及び一般管理費の増加、また、工場設立に伴う先行投資費用等により、利益面においては苦戦する結果となりました。なお、当第3四半期連結会計期間に新規直営店2店舗、新規フランチャイズ店2店舗を出店し、フランチャイズ店1店舗を退店いたしました。当第3四半期連結会計期間末における直営店数は101店舗、フランチャイズ店数は38店舗であります。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高5,198,498千円（前年同期比0.1%減）営業利益7,069千円（前年同期比97.7%減）、経常利益4,384千円（前年同期比98.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失32,559千円（前年同期は180,887千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

なお、当社グループは「飲食事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概要

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ111,182千円減少し、4,465,385千円となりました。これは、流動資産が508,181千円減少し2,091,030千円となったこと及び固定資産が396,999千円増加し2,374,355千円となったことによるものであります。

流動資産の主な減少は、現金及び預金の減少596,019千円によるものであります。

固定資産の主な増加は、有形固定資産の増加359,167千円によるものであります。

負債については流動負債が50,688千円増加し1,271,464千円となったこと及び固定負債が103,742千円減少し684,619千円となったことにより、1,956,084千円となりました。

流動負債の主な増加は、買掛金の増加102,515千円によるものであります。

固定負債の主な減少は、長期借入金の減少107,096千円によるものであります。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純損失32,559千円を計上したこと等により、2,509,301千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想に関しましては、2024年9月6日に公表した予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,141,814	1,545,795
売掛金	202,749	240,160
商品及び製品	40,636	43,744
原材料及び貯蔵品	4,710	6,333
未収還付法人税等	—	27,831
その他	209,300	227,165
流動資産合計	2,599,211	2,091,030
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,386,089	2,451,743
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,175,811	△1,248,065
建物（純額）	1,210,277	1,203,678
その他	398,605	404,553
減価償却累計額及び減損損失累計額	△304,703	△325,917
その他（純額）	93,901	78,635
建設仮勘定	30,846	411,879
有形固定資産合計	1,335,026	1,694,193
無形固定資産	19,487	19,419
投資その他の資産		
投資有価証券	14,782	—
差入保証金	467,815	505,382
その他	140,244	155,360
投資その他の資産合計	622,842	660,742
固定資産合計	1,977,356	2,374,355
資産合計	4,576,568	4,465,385

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	159,954	262,470
短期借入金	—	44,000
1年内返済予定の長期借入金	347,777	356,432
未払法人税等	121,049	52
株主優待引当金	36,896	33,220
その他	555,096	575,289
流動負債合計	1,220,775	1,271,464
固定負債		
長期借入金	608,009	500,913
資産除去債務	128,476	130,881
その他	51,876	52,824
固定負債合計	788,361	684,619
負債合計	2,009,137	1,956,084
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,162,300	1,163,411
資本剰余金	1,148,900	1,150,011
利益剰余金	251,247	194,246
自己株式	△839	△839
株主資本合計	2,561,609	2,506,830
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,292	—
その他の包括利益累計額合計	1,292	—
新株予約権	4,529	2,471
純資産合計	2,567,431	2,509,301
負債純資産合計	4,576,568	4,465,385

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
売上高	5,201,639	5,198,498
売上原価	1,373,531	1,416,278
売上総利益	3,828,107	3,782,219
販売費及び一般管理費	3,515,351	3,775,150
営業利益	312,756	7,069
営業外収益		
受取保険料	1,292	2,361
還付加算金	1,484	—
その他	2,999	2,970
営業外収益合計	5,776	5,331
営業外費用		
支払利息	6,506	5,840
支払補償費	747	—
株式交付費	12,179	—
その他	1,581	2,175
営業外費用合計	21,015	8,016
経常利益	297,516	4,384
特別利益		
固定資産売却益	—	15,615
投資有価証券売却益	—	8,749
受取補償金	—	2,416
特別利益合計	—	26,780
特別損失		
固定資産除却損	—	3,119
減損損失	—	35,551
特別損失合計	—	38,671
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	297,516	△7,505
法人税等	116,629	25,053
四半期純利益又は四半期純損失(△)	180,887	△32,559
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	180,887	△32,559

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	180,887	△32,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,446	△1,292
その他の包括利益合計	△4,446	△1,292
四半期包括利益	176,441	△33,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	176,441	△33,851

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の事業セグメントは、飲食事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
減価償却費	133,535千円	130,662千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。